

帯江っ子を伸ばす

家庭学習の手引き

(3～6年生の保護者の皆様へ)

倉敷市立帯江小学校

名前

()

家庭学習＝宿題＋自主学習

★家庭学習のねらい

- ※ 毎日の音読、宿題にしっかり取り組む習慣を身に付けましょう！
- ・低学年…宿題を毎日きちんとする習慣を身に付けていきましょう。
- ・中学年…宿題、自主的な学習もできるようにしていきましょう。
- ・高学年…宿題、自主学習を通して、自ら学習していく力を付けていきましょう。

★時間のめやす→10分×学年

学年	1・2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
学習時間	20分～	30分～	40分～	50分～	60分～

※ 上記の時間は、大体のめやすです。家庭での学習の進め方には、個人差がありますので、お子様の様子を見ながら、その子に合った家庭学習の時間ややり方を見つけられるといいですね。

※ 音読は、まず国語の教科書が正しくスラスラ読めるようになることが基本です。上手に読めるようになったら、本や他の教科書を読む活動に広がっていくと、とてもすばらしいです。

★家庭学習のポイント

<学習を始める前に>

- ① テレビやゲームなどを消しましょう。
- ② 机の上をきれいにしてお学習の準備をしましょう。
- ③ 決まった時間に決まった場所でしましょう。

<学習の順番は>

- ① まず宿題
- ② 次に自主学習1
(授業の復習や予習)
- ③ できたら自主学習2
(学習テーマは自由)

<勉強が終わったら>

- ① 家族に見てもらいましょう。
- ② まちがいはすぐに直しましょう。
- ③ 次の日の準備をしましょう。
(忘れ物0！)

☆ お子様が頑張ったところを、機を逃さず、しっかりほめて励ましてください。

☆ 規則正しい生活が、子どもたちの学力を育てます。

「早ね」、「早おき」、「朝ごはん」の取り組みもよろしくお願いいたします。

☆ テレビ・ゲーム・スマートフォン等の時間や場所、使い方などについて、ルールを決めて守らせてください。

☆ この紙を目につく場所に貼っていただき、お子様の家庭学習を粘り強く支えてくだされば、ありがたいです。よろしくお願いいたします。

★★★自主学習の例★★★

お子様の興味や学力の定着状況に応じて取り組んでみるとよいですね。

- 【 国 語 】
 - ・漢字練習 ・漢字ドリル ・意味調べ
 - ・漢字の成り立ち ・視写（文写） ・日記 ・音読
 - ・詩の暗唱 ・読書感想文 ・作者調べ
 - ・〇分間スピーチ ・ローマ字の練習
 - ・百人一首の暗唱 ・反対の意味の言葉調べ
 - ・ことわざ調べ

- 【 算 数 】
 - ・計算練習 ・計算ドリル ・百マス計算
 - ・九九の暗唱 ・計算カードの暗唱
 - ・コンパス, 分度器の練習
 - ・教科書巻末の「もっと練習」を解く

- 【社会・理科】
 - ・国名, 地名, 産業, 地形, 気候などの調査
 - ・都道府県や県庁所在地調べ ・地図記号調べ
 - ・歴史上の人物の調査 ・新聞記事の説明
 - ・天体, 地層などの観察
 - ・植物, 昆虫, 魚などの観察や世話
 - ・調べたことをカルタや新聞に表す活動
 - ・その他身近にできる実験
 - ・観察 ・調査

- 【そ の 他】
 - ・その日学校で学習したことの復習
 - ・次の日に学校で学習する内容の予習
 - ・鍵盤ハーモニカ・リコーダーの練習
 - ・家庭科の実践
 - ・なわとび
 - ・テストの準備
 - ・テストの間違ったところをもう一度解いてみる
 - ・市販の問題集を解く
 - ・めあてを決め, 予想し, 調べて, まとめる活動